

2 学 校 経 営

多様化した児童生徒の実態等に応じた教育課程が編成、実施されるよう留意した。また地域社会の要請に応え地域から信頼される教育指導を目指すとともに生徒指導・人権教育の徹底を重視した。

(1) 学校経営概要の作成と活用

学校経営についての現状と問題点を明らかにして、改善のための基礎資料とした。また、集計結果の一部は校長会に配布する等、学校の教育指導改善の参考に供した。

(2) 高等学校教頭研究協議会

ア 趣旨

教頭の立場から、学校の諸課題（学校運営、学習指導・生徒指導、校内研修等）について研究協議を行い、生徒一人ひとりの個性・能力を伸ばす教育の推進に資する。

イ 期日及び会場

① 期 日 5月10日（月）

② 会 場 松本合同庁舎 講堂

ウ 内容 テーマ「すべての生徒にキャリア教育を！」

① 事務局からの事業説明

② 文部科学省講演会 「新学習指導要領に基づくキャリア教育の推進」

③ 研究協議 「キャリア教育の取組について」「内規について」

(3) 小・中・特別支援学校教頭研究協議会

○学校運営における教頭としての実践活動を研究協議し合うことにより、教頭の資質の向上を図る。

○学校経営に対する意欲とビジョンを持ち、より鋭刺とした姿勢をつくるきっかけとする。

地 区	期 日	会 場	研 究 課 題
東 信	7月29日(木)	佐久市立浅間中学校	一人一人に生きる力をはぐくむ特色ある学校づくりをめざして －自校の教育課題に向けた教頭としての取組－
中 信	7月30日(金)	総合教育センター	
北 信	8月5日(木)	飯山市立飯山小学校	
南 信	8月9日(月)	総合教育センター	